

区政への一般質問 (要旨)

全文は、板橋区議会ホームページに掲載します



いわい 桐子 (共産党)

いじめ・体罰を乗り越えるために

【質問】①学校におけるいじめをなくすための教育長の決意は。②いじめが起る原因を把握し、分析する必要がある。教育長の見解は。③なぜ教員による体罰はなくなる、繰り返されるのか。

【教育長】①いじめを見逃さず、命を大切にする教育に全力で取り組む。②子どもが育ってきた環境やその子どもが持つ不満、反発、心の悩み、ストレスなどが原因と考える。③指導の熱心さのあまり、体罰におよぶ場合がある。体罰は重大な人権侵害であり、根絶に全力を尽くす。

【質問】①小学校1・2年生で実施している35人学級の効果は。②少人数学級を全学年に広げるべきと考えるが、教育長の見解は。

【教育長】①児童一人ひとりに応じた指導が充実してきている。②教員や財源の確保を国・都に要望し、実現に向けて努力する。

学校給食費の値上げ中止を

【質問】給食は教育の一環である。給食費の無償化をめざすべきで、値上げはやめるべきである。



小学校の給食

【教育長】給食の適切な栄養維持のための最低限の値上げであり、理解してもらいたい。

国民健康保険料を引き下げよ

【質問】高すぎる保険料を引き下げ、加入者の負担軽減策を講じることを求める。

【区長】加入者の負担軽減策を講じる方向で検討する。

保育の充実を求めて

【質問】①待機児対策は、認可保育園を中心に行うべき

包括的な高齢者見守り体制を

【質問】さいたま市のように、電気・ガスなどの事業者に加えて高齢者の生活に密接にかかわる新聞・牛乳などの事業者とも協定を結び、業務中に異常を察知した際は行政に連絡して安否確認につなげる、包括的連携体制の構築を。

【区長】区における通報受理体制の一元化と現場出動体制の拡充に向けて検討する。

便利で快適な窓口サービスを

【質問】新南館庁舎の窓口



田中やすのり (民主党)

サービスとして、統合された申請書に一度だけ記入すれば住民票・戸籍・印鑑証明などの証明を一度で申請できるオンライン申請申請が実現される可能性と実現時期は。



南館改装後の外観イメージ

【区長】区民の負担軽減が図られる方法の具体化に向けて取り組んでいく。

生活保護受給者に対する就労訓練の充実を求めて

【質問】生活保護受給者の就労訓練では、介護、清掃、警備・巡回の職種に特化したスキル支援の充実が必要。区として可能な拡充・改善策は。

【区長】より多くの生活保護受給者を就職に結び付けられるように、職場体験や就労訓練のメニューを充実する。

公益通報者の範囲の周知を

【質問】職員以外の者も公益通報ができることはほとんど知られていない。公益通報制度がより一層有効に活用されるよう、制度告知の工夫を。

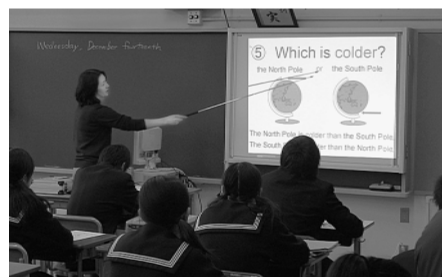
【区長】制度案内の職場掲示、ホームページの活用などで、指定管理者や受託業者の従業員などに制度を周知する。



長瀬 達也 (合同クラブ)

生徒の理解を深めるために

【質問】①現在の電子黒板の普及率は。②様々な授業で活用できるように、電子黒板を各学校に複数台設置すべき。



電子黒板を利用した授業風景

【教育長】①現在、区内全小中学校に1台ずつ配置している。②今後より多くの授業で電子黒板を活用できるように、

財政状況を勘案しながら新たな導入を検討する。

生活保護法施行扶助費の現状と課題を問う

【質問】①生活保護法施行扶助費の増大を抑える区の対策の成果は。②今後の課題は。

【区長】①24年度は生活保護受給者の就労支援の充実と強化を図り、12月末現在で21人が就労に結び付き、約4千600万円の効果があった。また、生活保護受給全世帯にジェネリック医薬品の使用促進についてのリーフレットを配付するとともに関係機関への協力を求めた。②生活保護受給者の自立支援の拡充、頻回受診の抑制などによる医療扶助の適正化、資産調査の強化および不正受給防止が課題である。



田中しゅんすけ (自民党)

未来創造プランについて問う

【質問】①いたばし未来創造プランの策定にあたり何を重視し、何に集中させたのか。

②東京都健康長寿医療センターなどの医療機関が立地する豊富な医療資源の活用について見解を。

【区長】①中長期的には成長戦略に掲げる魅力創造発信都市と安心安全環境都市の実現をめざした8つの成長分野に、短期的にはNo.1実現プラン2015編に掲げる3つの重点政策に経営資源を振り向

いじめ防止対策について問う

【質問】①いじめ防止対策基本法の策定など、いじめ防止対策に関する国の動きについて見解を。②いじめが解決したと認識した場合でも、一時的でなく、さらなる対応策を。

③問題に取り組み学校の現場において、より効果的指導力のある対策を。

【教育長】①法案整備だけでなく、その運用が重要。いじ

区長の政治姿勢について問う

【質問】①職員の事故や不祥事に対する区長の決意を。②国の税制大綱の改正による区政への影響は。

【区長】①現状を反省し、全職員が丸となって組織風土の改革に努めていく。②いたばし未来創造プランのめざす成長戦略や地域活力の活性化に寄与するものと期待する。

福祉費・扶助費について問う

【質問】①福祉費および扶助費の増加が区財政に与える影響は。②自立支援の取組み状況および不正受給者対策は。

③ジェネリック医薬品の普及促進に向け検討会の設置を。

【区長】①義務的経費である扶助費の増大は区財政の硬直化につながり、新たな行政需要への対応に支障をきたす。②自立支援プログラムを策定し、経済的自立を積極的に支援している。生活保護受給者への収入申告義務の周知徹底。③検討会の設置を含め、利用促進に向け取り組む。

災害時要援護者対策を問う

【質問】①消防署に提供している災害時要援護者名簿の活用方法は。②住民防災組織による協力体制のあり方につ

めの問題を隠さず、適切な実態把握や対応が必要であり、今後の法整備の動向を注視していく。②いじめがないかを継続的に確認しており、その後も注意していく。③学校の状況を十分把握した上で、対

地域防災計画について問う

【質問】①一時救護所の果たすべき役割について見解を。

(裏面に続く)



佐々木としか (自民党)

いて見解を。③地域防災計画における同名簿の取扱いについて見解を。

【区長】①通報を受けて出動する際に、必要に応じ部隊の補強などを行っている。②住民防災組織などが、日常的に要援護者と触れ合い見守る体制を整備する。③要援護者の所在の把握、福祉避難所の整備および要援護者の避難支援や応急対策などを行う。

教育行政について問う

【質問】①教員の指導力向上のための取組みは。②人間力、基礎学力の向上と土曜授業について見解を。③科学技術・イノベーション教育の推進を。④いたばし学び支援プラン第3期計画の課題は。

【教育長】①事業改善の視点を示し、教員の職層や経験に応じた研修などを行っている。②個性や能力を伸ばし、社会を生き抜く力を身につけるための最重要課題。土曜授業は授業時数の確保と学力の定着に有効。③日本経済の再生、新たな産業や雇用の創出のために必要。小・中学校での理数教育の充実を図っていく。

④いじめ問題や教員の勤務事項および学校と地域との連携※以上のほか、監査(委員)制度について質問があった

応方法などの指導を含め、支援の充実を図っていく。